



福岡県立図書館 新着あんない!

第142号



現在休館中です。

貸し出しは3/12以降
になります。

新書特集!

ほかにもまだまだあります!お気軽におたずねください!

| タイトル | 著者 | 出版社 | 出版年 | 請求記号 |
|---|-------------------------|----------------|------|-------------|
| 一般図書(1階) 貸出できます | | | | |
| 【 経済・ビジネス 】 | | | | |
| エコノミストを格付けする(文春新書) | 東谷 暁/著 | 文藝春秋 | 2009 | 330/4/250 |
| 逆境経営7つの法則《会社が甦る》(朝日新書) | 水尾 順一/著 | 朝日新聞出版 | 2009 | 336//682 |
| プライド・オブ・YEN《日本の誇りを賭けた「鳩山」のクーデター》(講談社+α新書) | 杉山 隆男/[著] | 講談社 | 2009 | 337/35/8 |
| 【 社会 】 | | | | |
| 生活保障《排除しない社会へ》(岩波新書) | 宮本 太郎/著 | 岩波書店 | 2009 | 364//399 |
| 世代間連帯(岩波新書) | 上野 千鶴子、辻元 清美/著 | 岩波書店 | 2009 | 364//400 |
| 貧困ビジネス(幻冬舎新書) | 門倉 貴史/著 | 幻冬舎 | 2009 | 368/6/307 |
| 【 自然科学 】 | | | | |
| 地球環境を映す鏡 南極の科学《氷に覆われた大陸のすべて》(ブルーバックス) | 神沼 克伊/著 | 講談社 | 2009 | 402/979/25 |
| ダーウィンの思想《人間と動物のあいだ》(岩波新書) | 内井 惣七/著 | 岩波書店 | 2009 | 467/5/141 |
| 【 子ども 】 | | | | |
| それでも子どもは減っていく(ちくま新書) | 本田 和子/著 | 筑摩書房 | 2009 | 334/31/80 |
| 子どもの将来は「寝室」で決まる(光文社新書) | 篠田 有子/著 | 光文社 | 2009 | 367/3/529 |
| 【 歴史・人物 】 | | | | |
| 鑑真(岩波新書) | 東野 治之/著 | 岩波書店 | 2009 | 188/12/8 |
| カペー朝 フランス王朝史1(講談社現代新書) | 佐藤 賢一/著 | 講談社 | 2009 | 235/04/27 |
| 誰が坂本龍馬をつくったか(角川SSC新書) | 河合 敦/著 | 角川SSコミュニケーションズ | 2009 | 289/13/497 |
| 北朝鮮帰国事業《「壮大な拉致」か「追放」か》(中公新書) | 菊池 嘉晃/著 | 中央公論新社 | 2009 | 369/37/132 |
| 【 芸術 】 | | | | |
| 江戸のセンス《職人の遊びと洒落心》(集英社新書) | 荒井 修、いとう せいこう/著 | 集英社 | 2009 | 589/3/6 |
| 藤田嗣治 手しごとの家(集英社新書 ヴィジュアル版) | 林 洋子/著 | 集英社 | 2009 | 723/1/661 |
| 【 紀行 】 | | | | |
| 江戸・東京百景 広重と歩く《カラー版》(角川SSC新書) | 平成広重ラボラトリー/著 安田 就視/著 | 角川SSコミュニケーションズ | 2009 | 291/36/200 |
| ヒマラヤ世界《五千年の文明と壊れゆく自然》(中公新書) | 向 一陽/著 | 中央公論新社 | 2009 | 292/58/83 |
| 【 文学 】 | | | | |
| 『こころ』は本当に名作か《正直者の名作案内》(新潮新書) | 小谷野 敦/著 | 新潮社 | 2009 | 904//401 |
| 父と子の思想《日本の近代を読み解く》(ちくま新書) | 小林 敏明/著 | 筑摩書房 | 2009 | 910/26/1342 |

雑誌

SCIENCE雑誌をご紹介します!

日経サイエンス 4月号 【特集：別の宇宙にも生命は存在する!?!】

Newton 4月号 【特集：決定版!よくわかるCO2のすべて】

パリティ 3月号 【特集：ナノテクで超はっ水材料をつくる】

科学 3月号 【特集：幸福の感じ方・測り方】

新書特集

「空気」と「世間」(講談社現代新書)

鴻上 尚史/著

2009 講談社 請求記号 361/4/341

なぜか逆らえない場の「空気」。その正体を探っていくと崩れかけた「世間」の姿が見えてきた。「空気」と「世間」を知り、息苦しい現代日本を生きていくための方法を示す。(TRCMARC より)

「2011年新聞・テレビ消滅」(文春新書)

佐々木 俊尚/著

2009 文藝春秋 361/45/410

部数減と広告収入の激減が新聞とテレビを襲い、2011年、情報通信法の施行とアナログ波の停波による完全地デジ化がとどめを刺す。マスメディア衰退の原因と今後の見通しを考察する、画期的なメディア論。(TRCMARC より)

「メディアとテロリズム」

(新潮新書)

福田 充/著

2009 新潮社 316/4/72

いまやテロリストはメディアで自らの存在をアピールして犯行を喧伝し、メディアはテロで数字を稼ぐ。この“共生関係”に出口はあるのか? メディア社会学者がその歴史と現状、そして解決策を示す。(TRCMARC より)

「秘密とウソと報道」

(幻冬舎新書)

日垣 隆/著

2009 幻冬舎 070/15/40

奈良少年調書漏洩事件、『週刊新潮』大誤報…。メディアが一線を越えるかどうかの分かれ目は、秘密の手に入れ方・バラし方、ウソの見破り方の巧拙にある。秘密とウソという視点から、「ジャーナリズムの危機」に斬り込む。(TRCMARC より)

「完本紳士と淑女」1980-2009

(文春新書)

徳岡 孝夫/著

2009 文藝春秋 304//2319

取材記者の鋭い目、文明への深い洞察、ユーモアのある毒…。オピニオン誌『諸君!』の巻頭を飾ってきた名物匿名コラムの著者が、雑誌の休刊にともない、ついに名を明かした! 30年にわたる連載の中から精選コラムを収録。(TRCMARC より)

「学問の春」〈知と遊び〉の10講義(平凡社新書)

山口 昌男/著

2009 平凡社 389//304

人々とその暮らしを、そして万卷の書物を、世界中を駆け巡りながら見つめ、繙き、考え続けてきた著者が、「ホモ・ルーデンス」を読みながら、学ぶことの楽しみを語る。(TRCMARC より)